中学校歴史 単元別学習 90 問

第 8 単元 江戸幕府の成立と支配の仕組み

範囲：幕府の成立と大名統制／身分と村の生活／貿易の統制／東アジアと北方との交流
用語を確かめ、出来事の順序や、暮らし・政治・文化のつながりを説明しよう。

STEP 1 一問一答 50 問

幕府の成立と幕藩体制

問 1　1603 年に征夷大将軍となり、江戸に幕府を開いた人物は誰か。

問 2　1600 年、徳川家康の率いる東軍が西軍を破った戦いは何か。

問 3　1603 年に家康が朝廷から任命された、武家政権の長の役職は何か。

問 4　徳川氏が将軍となり、江戸を政治の中心とした武家政権を何というか。

問 5　1605 年に家康から将軍職を受け継いだ、第 2 代将軍は誰か。

問 6　1614 年と 1615 年に行われ、豊臣氏が滅びることになった戦いを何というか。

問 7　江戸幕府が直接支配した領地を何というか。

問 8　大名の領地と、その領地を治める仕組みを何というか。

問 9　幕府が大名を統制し、各藩が領内を治める支配の仕組みを何というか。

問 10　徳川氏の一門である大名を、何というか。

大名と朝廷への統制

問 11　関ヶ原の戦い以前から、徳川氏に従っていた大名を何というか。

問 12　関ヶ原の戦いの前後に、徳川氏に従うようになった大名を何というか。

問 13　1615 年に最初に出され、城や婚姻などを規制した、大名統制の法令は何か。

問 14　1635 年に参勤交代を制度化した、第 3 代将軍は誰か。

STEP 1 一問一答 50 問 続き

問 15　大名が原則 1 年おきに江戸と領地を行き来し、将軍に仕える制度は何か。

問 16　幕府が大名の地位を奪い、領地を取り上げる処分を何というか。

問 17　幕府が大名に、別の領地への移動を命じることを何というか。

問 18　幕府で、必要に応じて老中の上に置かれた最高の役職は何か。

問 19　1615 年に出され、天皇や公家の行動を統制した法令は何か。

身分と村の生活

問 20　原則 1 万石未満の将軍直属の家臣で、将軍に会う資格を持つ者を何というか。

問 21　原則 1 万石未満の将軍直属の家臣で、将軍に会う資格を持たない者を何というか。

問 22　村の住民の多くが属し、耕作や年貢の負担を主に担った身分は何か。

問 23　町で商業や手工業などを営み、町の運営も担った人々の身分を何というか。

問 24　百姓が領主に納めた、米などを中心とする租税を何というか。

問 25　村役人の中心となり、村の政治や年貢の納入をまとめた役職は何か。

問 26　数戸で組をつくり、年貢納入や犯罪防止などに連帯責任を負った制度は何か。

問 27　田畑を持ち、村の正式な構成員として年貢などを負担した百姓を何というか。

問 28　耕地を持たず、小作や雇われ仕事などで暮らした百姓を何というか。

問 29　寺院の檀家となり、キリスト教徒ではない証明を受けた制度を何というか。

海外貿易と対外政策の変化

問 30　幕府の許可証を持つ日本の商船が、東南アジアなどで行った貿易は何か。

問 31　朱印船が持った、将軍の朱色の印を押した海外貿易の許可証は何か。

問 32　東南アジア各地で、移住した日本人がつくった町を何というか。

問 33　キリスト教徒を見つけるため、キリストやマリアの像を踏ませた行為は何か。

問 34　1637 年に始まり、重い年貢やキリスト教禁止などに反対した一揆は何か。

問 35　島原・天草一揆で、人々の中心に立った少年は誰か。

問 36　日本人の海外渡航を禁じ、対外関係を厳しく統制した体制を、後に何と呼んだか。

問 37　1641 年にオランダ商館が移され、貿易の場となった長崎の人工島はどこか。

長崎と東アジアとの交流

問 38　鎖国体制のもと、長崎で貿易を続けた、ヨーロッパの国はどこか。

問 39　鎖国体制のもと、明から清へと王朝が交代した後も、長崎で交易した国はどこか。

問 40　朝鮮との外交や貿易の窓口となった、宗氏の治める藩は何か。

問 41　朝鮮から将軍の代替わりなどに合わせて来日し、文化交流も行った使節は何か。

問 42　1609 年に琉球へ軍を送り、その後、琉球を支配下に置いた藩は何か。

問 43　薩摩藩の支配を受けながら、中国との朝貢貿易も続けた王国は何か。

問 44　蝦夷地で、アイヌの人々との交易を独占する権利を認められた藩は何か。

北方との関係と幕府の役職

問 45　北海道などで独自の文化を育み、松前藩とも交易を行った先住民族は何か。

問 46　1669 年、不利な交易などに不満を持つアイヌの人々を率いて戦った首長は誰か。

問 47　将軍を補佐し、幕府の政治全般を担当した、主に譜代大名が就く役職は何か。

問 48　江戸の町の行政・裁判・警察などを担当した、幕府の役職は何か。

問 49　幕府の財政や幕領の支配などを担当した、幕府の役職は何か。

問 50　京都に置かれ、朝廷の監視や京都の治安などを担当した幕府の役職は何か。

STEP 2 歴史の並び替え 20 問

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 1　幕府の成立と将軍職の継承

ア 関ヶ原の戦いが起こる　　イ 家康が江戸幕府を開く
ウ 大坂夏の陣で豊臣氏が滅びる　　エ 秀忠が第 2 代将軍になる

問 2　幕府の成立と大名統制

ア 最初の武家諸法度が出される　　イ 関ヶ原の戦いが起こる
ウ 家光が参勤交代を制度化する　　エ 家康が江戸幕府を開く

問 3　家康から家光へ

ア 家光が参勤交代を制度化する　　イ 家康が江戸幕府を開く
ウ 秀忠が第 2 代将軍になる　　エ 家光が第 3 代将軍になる

問 4　幕府初期の対外関係

ア 家康が松前氏に交易の特権を認める　　イ 家康が江戸幕府を開く
ウ 朝鮮から国交回復後の使節が来る　　エ 薩摩藩が琉球へ侵攻する

問 5　外交の再開とキリスト教禁止

ア 幕府がスペイン船の来航を禁じる　　イ 薩摩藩が琉球へ侵攻する
ウ 幕府が全国にキリスト教禁止を命じる　　エ 朝鮮から国交回復後の使節が来る

問 6　幕府の基礎固め

ア 秀忠が第 2 代将軍になる　　イ 家光が第 3 代将軍になる
ウ 大坂夏の陣で豊臣氏が滅びる　　エ 幕府が全国にキリスト教禁止を命じる

問 7　大名統制と海外貿易の制限

ア 家光が参勤交代を制度化する　　イ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる
ウ 最初の武家諸法度が出される　　エ 幕府がスペイン船の来航を禁じる

STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 8　貿易統制と出島

ア オランダ商館が出島に移される　　イ 幕府がスペイン船の来航を禁じる
ウ 長崎に出島が完成する　　エ 日本人の海外渡航と帰国が禁じられる

問 9　出島と島原・天草一揆

ア 長崎に出島が完成する　　イ 島原・天草一揆が始まる
ウ 島原・天草一揆が鎮圧される　　エ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる

問 10　一揆と対外政策の変化

ア 日本人の海外渡航と帰国が禁じられる　　イ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる
ウ 島原・天草一揆が始まる　　エ オランダ商館が出島に移される

問 11　幕府初期の宗教政策

ア 幕府がスペイン船の来航を禁じる　　イ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる
ウ 幕府が全国にキリスト教禁止を命じる　　エ 島原・天草一揆が始まる

問 12　家光の政治と出島

ア 家光が参勤交代を制度化する　　イ 長崎に出島が完成する
ウ 家光が第 3 代将軍になる　　エ オランダ商館が出島に移される

問 13　北方との関係

ア 家康が松前氏に交易の特権を認める　　イ オランダ商館が出島に移される
ウ シャクシャインの戦いが起こる　　エ 家光が第 3 代将軍になる

問 14　東アジアと北方の動き

ア 中国で明が滅び清が北京に入る　　イ 薩摩藩が琉球へ侵攻する
ウ シャクシャインの戦いが起こる　　エ 朝鮮から国交回復後の使節が来る

STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

問 15　長崎の貿易統制

ア 幕府がポルトガル船の来航を禁じる　　イ オランダ商館が出島に移される
ウ 長崎に出島が完成する　　エ 幕府がスペイン船の来航を禁じる

問 16　徳川氏の支配の確立

ア 最初の武家諸法度が出される　　イ 関ヶ原の戦いが起こる
ウ 秀忠が第 2 代将軍になる　　エ 家光が参勤交代を制度化する

問 17　幕府の成立から鎖国体制へ

ア オランダ商館が出島に移される　　イ 日本人の海外渡航と帰国が禁じられる
ウ 最初の武家諸法度が出される　　エ 家康が江戸幕府を開く

問 18　対外関係の広がりと制限

ア 薩摩藩が琉球へ侵攻する　　イ 家康が松前氏に交易の特権を認める
ウ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる　　エ 日本人の海外渡航と帰国が禁じられる

問 19　一揆と中国の王朝交代

ア 中国で明が滅び清が北京に入る　　イ オランダ商館が出島に移される
ウ 島原・天草一揆が始まる　　エ 島原・天草一揆が鎮圧される

問 20　17 世紀の支配と対外関係

ア 家康が江戸幕府を開く　　イ シャクシャインの戦いが起こる
ウ 薩摩藩が琉球へ侵攻する　　エ 幕府がポルトガル船の来航を禁じる

STEP 3 記述問題 20 問

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 1　家康が 1605 年に秀忠へ将軍職を譲ったことには、どのような政治的な意味があったか。徳川氏の支配と結び付けて説明しなさい。

問 2　幕藩体制とはどのような仕組みか。「幕府」「大名」「領内」の語を使って説明しなさい。

問 3　幕府は親藩・譜代大名・外様大名をどのように配置したか。その政治的なねらいも説明しなさい。

問 4　武家諸法度で城の修築や大名どうしの婚姻を幕府の許可にかかわらせたのはなぜか。大名の力に着目して説明しなさい。

問 5　参勤交代の内容と、大名に与えた影響を説明しなさい。江戸と領地の往復、妻子、費用に触れること。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 6　幕府が大名より大きな経済力を持った理由を、領地以外の収入源にも触れて説明しなさい。

問 7　幕府は朝廷をどのように統制したか。法令と京都に置いた役職を挙げて説明しなさい。

問 8　旗本と御家人の共通点と違いを、将軍との関係から説明しなさい。

問 9　村は領主の支配を受けながらも、どのように運営されていたか。村役人と共同作業に触れて説明しなさい。

問 10　五人組はどのような制度で、領主は何のために用いたか。年貢と犯罪防止に触れて説明しなさい。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 11　江戸時代の武士・百姓・町人は、主にどのような役割や義務を担ったか。それぞれ説明しなさい。

問 12　江戸幕府が初め朱印船貿易を進めたことと、東南アジアに日本町ができたことは、どうつながっているか。

問 13　島原・天草一揆が起きた理由を、年貢と宗教の二つの面から説明しなさい。

問 14　幕府が日本人の海外渡航や外国船の来航を制限したねらいを、宗教と貿易の二つの面から説明しなさい。

問 15　江戸幕府の時代、日本と朝鮮はどのように関係を保ったか。窓口となった藩と、来日した使節を使って説明しなさい。

STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 16　琉球王国は薩摩藩と中国の間で、どのような立場にあったか。1609 年以後の関係を説明しなさい。

問 17　発展　「鎖国の間、日本は外国や周辺地域との交流をすべてやめた」といえるか。資料を使って説明しなさい。

資料　長崎では中国・オランダと交易した。対馬藩は朝鮮、薩摩藩は琉球、松前藩はアイヌの人々との窓口になった。

問 18　発展　「江戸時代は士農工商の四つだけに分かれ、すべての職業の上下が一列に決まっていた」という説明の問題点を、資料から述べなさい。

資料　商人と職人はともに町人に含まれた。百姓には漁業などを営む人もいた。これらとは別に厳しく差別される身分とされた人々もいた。

問 19　発展　資料の費用は、すべて幕府に直接納める税だったといえるか。費用の支払先と、大名や地域経済への影響を説明しなさい。

資料　参勤交代では、大名が旅の宿泊・運送の代金や、江戸屋敷での生活費などを負担した。

問 20　発展　松前藩とアイヌの人々の関係を、「平和な品物の交換だけだった」と説明してよいか。資料を使って説明しなさい。

資料　松前藩は交易の特権を持った。不利な交易などへの不満が高まり、1669 年にシャクシャインの戦いが起きた。

解答 STEP 1 一問一答

表記が異なっていても、同じ内容を正しく示していれば正解とします。

番号	解答	番号	解答
1	徳川家康	26	五人組
2	関ヶ原の戦い	27	本百姓
3	征夷大将軍	28	水呑百姓
4	江戸幕府	29	寺請制度
5	徳川秀忠	30	朱印船貿易
6	大坂の陣	31	朱印状
7	幕領	32	日本町
8	藩	33	絵踏
9	幕藩体制	34	島原・天草一揆
10	親藩	35	天草四郎
11	譜代大名	36	鎖国
12	外様大名	37	出島
13	武家諸法度	38	オランダ
14	徳川家光	39	中国
15	参勤交代	40	対馬藩
16	改易	41	朝鮮通信使
17	転封	42	薩摩藩
18	大老	43	琉球王国
19	禁中並公家諸法度	44	松前藩
20	旗本	45	アイヌ民族
21	御家人	46	シャクシャイン
22	百姓	47	老中
23	町人	48	町奉行
24	年貢	49	勘定奉行
25	名主	50	京都所司代

認められる表記の例

問 2：関ケ原の戦いも可。問 6：大阪の陣も可。問 7：天領・幕府領も可。
問 19：禁中並公家中諸法度も可。問 25：庄屋・肝煎も可。問 28：水飲百姓も可。
問 33：絵踏みも可。問 34：島原の乱・島原天草一揆も可。問 35：天草四郎時貞も可。

解答 STEP 2 並び替え

出来事の年代と、その前後のつながりも確認しましょう。

番号	答え	解説
1	ア→イ→エ→ウ	関ヶ原の戦い（1600 年） → 江戸幕府の成立（1603 年） → 秀忠の将軍就任（1605 年） → 大坂夏の陣と豊臣氏の滅亡（1615 年）
2	イ→エ→ア→ウ	関ヶ原の戦い（1600 年） → 江戸幕府の成立（1603 年） → 最初の武家諸法度（1615 年） → 参勤交代の制度化（1635 年）
3	イ→ウ→エ→ア	江戸幕府の成立（1603 年） → 秀忠の将軍就任（1605 年） → 家光の将軍就任（1623 年） → 参勤交代の制度化（1635 年）
4	イ→ア→ウ→エ	江戸幕府の成立（1603 年） → 松前氏への交易の特権の承認（1604 年） → 国交回復後の朝鮮使節の来日（1607 年） → 薩摩藩の琉球侵攻（1609 年）
5	エ→イ→ウ→ア	国交回復後の朝鮮使節の来日（1607 年） → 薩摩藩の琉球侵攻（1609 年） → 全国へのキリスト教禁止令（1614 年。1612 年には幕領などで禁止） → スペイン船の来航禁止（1624 年）
6	ア→エ→ウ→イ	秀忠の将軍就任（1605 年） → 全国へのキリスト教禁止令（1614 年。1612 年には幕領などで禁止） → 大坂夏の陣と豊臣氏の滅亡（1615 年） → 家光の将軍就任（1623 年）
7	ウ→エ→ア→イ	最初の武家諸法度（1615 年） → スペイン船の来航禁止（1624 年） → 参勤交代の制度化（1635 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年）
8	イ→エ→ウ→ア	スペイン船の来航禁止（1624 年） → 日本人の海外渡航・帰国の禁止（1635 年） → 出島の完成（1636 年。当初はポルトガル人を収容） → オランダ商館の出島移転（1641 年）
9	ア→イ→ウ→エ	出島の完成（1636 年。当初はポルトガル人を収容） → 島原・天草一揆の開始（1637 年） → 島原・天草一揆の鎮圧（1638 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年）
10	ア→ウ→イ→エ	日本人の海外渡航・帰国の禁止（1635 年） → 島原・天草一揆の開始（1637 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年） → オランダ商館の出島移転（1641 年）

解答 STEP 2 並び替え 続き

番号	答え	解説
11	ウ→ア→エ→イ	全国へのキリスト教禁止令（1614 年。1612 年には幕領などで禁止） → スペイン船の来航禁止（1624 年） → 島原・天草一揆の開始（1637 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年）
12	ウ→ア→イ→エ	家光の将軍就任（1623 年） → 参勤交代の制度化（1635 年） → 出島の完成（1636 年。当初はポルトガル人を収容） → オランダ商館の出島移転（1641 年）
13	ア→エ→イ→ウ	松前氏への交易の特権の承認（1604 年） → 家光の将軍就任（1623 年） → オランダ商館の出島移転（1641 年） → シャクシャインの戦い（1669 年）
14	エ→イ→ア→ウ	国交回復後の朝鮮使節の来日（1607 年） → 薩摩藩の琉球侵攻（1609 年） → 明の滅亡と清の北京入城（1644 年） → シャクシャインの戦い（1669 年）
15	エ→ウ→ア→イ	スペイン船の来航禁止（1624 年） → 出島の完成（1636 年。当初はポルトガル人を収容） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年） → オランダ商館の出島移転（1641 年）
16	イ→ウ→ア→エ	関ヶ原の戦い（1600 年） → 秀忠の将軍就任（1605 年） → 最初の武家諸法度（1615 年） → 参勤交代の制度化（1635 年）
17	エ→ウ→イ→ア	江戸幕府の成立（1603 年） → 最初の武家諸法度（1615 年） → 日本人の海外渡航・帰国の禁止（1635 年） → オランダ商館の出島移転（1641 年）
18	イ→ア→エ→ウ	松前氏への交易の特権の承認（1604 年） → 薩摩藩の琉球侵攻（1609 年） → 日本人の海外渡航・帰国の禁止（1635 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年）
19	ウ→エ→イ→ア	島原・天草一揆の開始（1637 年） → 島原・天草一揆の鎮圧（1638 年） → オランダ商館の出島移転（1641 年） → 明の滅亡と清の北京入城（1644 年）
20	ア→ウ→エ→イ	江戸幕府の成立（1603 年） → 薩摩藩の琉球侵攻（1609 年） → ポルトガル船の来航禁止（1639 年） → シャクシャインの戦い（1669 年）

解答 STEP 3 記述問題

模範解答は一例です。同じ意味を正しく説明できていれば正解とします。
「採点のポイント」を満たすか確認し、足りない言葉を自分の解答に加えよう。

問題	模範解答	採点のポイント
問 1 将軍職の継承	家康が生きている間に秀忠を将軍にし、将軍職を徳川氏が代々受け継ぐことを示した。これによって徳川氏の支配を安定させようとした。	徳川氏による将軍職の世襲を示し、支配の安定と結び付ける。
問 2 幕府と藩	幕府が全国の大名を統制する一方で、大名はそれぞれの領内を治め、年貢の徴収などの政治を行う仕組みである。	幕府による大名統制と、大名による領内支配の両方を示す。
問 3 大名の配置	親藩や譜代大名を江戸や交通の要所などに置き、有力な外様大名の多くを江戸から遠い地域に置いた。要所を押さえて大名を監視し、支配を安定させるねらいがあった。	徳川氏との関係に応じた配置と、要所の確保・大名の監視を結び付ける。
問 4 武家諸法度	大名が城を強くしたり、婚姻で結び付きを深めたりして、幕府に対抗する力をつけるのを防ぎ、幕府の統制に従わせるためである。	軍事力の強化や大名間の結び付きの制限を、幕府への対抗を防ぐことと結び付ける。
問 5 参勤交代	大名は原則 1 年おきに江戸と領地を行き来して将軍に仕え、妻子は江戸に住むこととされた。幕府への服従を示すとともに、往復や江戸での生活に多くの費用がかかった。	交代での江戸滞在、妻子の江戸居住、往復や滞在の経済的な負担を示す。
問 6 幕府の経済力	広い幕領から年貢を得るほか、主要な鉱山や都市を押さえ、貨幣の発行や対外貿易も統制したため、多くの富を集めることができた。	幕領の年貢と、鉱山・都市・貨幣・貿易などによる経済力を示す。
問 7 朝廷の統制	禁中並公家諸法度を出して天皇や公家の行動を定め、京都所司代を置いて朝廷を監視した。朝廷の権威を認めながら、政治的な動きを統制した。	禁中並公家諸法度と京都所司代を挙げ、それぞれの役割を示す。

解答 STEP 3 記述問題 続き

問題	模範解答	採点のポイント
問 8 直属の家臣	どちらも将軍の直属の家臣である。原則として、旗本は将軍に会う資格を認められ、御家人はその資格を認められなかった。	将軍の直属の家臣という共通点と、将軍に会う資格の有無という違いを示す。
問 9 村の運営	名主や庄屋などの村役人を中心に、年貢をまとめて納め、用水路や入会地の管理などを共同で行った。村の人々が話し合って運営する面もあった。	村役人を中心とした年貢納入と、用水などの共同管理・村の運営を示す。
問 10 五人組の役割	数戸を一組として、年貢の納入や犯罪防止などに連帯して責任を負わせた。領主は、人々に互いの行動を確かめさせ、支配を行き届かせようとした。	数戸による連帯責任と、年貢納入・犯罪防止を通した領主の支配を示す。
問 11 身分と役割	武士は政治や軍事を担った。百姓は村での耕作や年貢の負担を主に担い、町人は町で商工業や町の運営を担うなど、身分に応じた役割や義務があった。	武士の政治・軍事、百姓の耕作・年貢、町人の商工業・町の運営を示す。
問 12 朱印船貿易	幕府の許可を受けた商船が東南アジアへ行き、日本人商人らの活動が広がった。現地に移り住む日本人も増え、各地に日本町ができた。	朱印船による渡航・貿易の拡大と、日本人の移住・日本町の形成を結び付ける。
問 13 一揆の背景	領主が重い年貢を取り立て、人々の生活が苦しくなっていたうえ、キリスト教の信仰を禁じ、信者を厳しく取り締まったため、不満が高まった。	重い年貢の負担と、キリスト教への厳しい弾圧を両方示す。
問 14 対外統制の目的	キリスト教が広がることを防ぎ、幕府の支配を安定させようとした。また、貿易の相手や窓口を限定し、利益や海外情報を幕府の管理下に置こうとした。	キリスト教の禁止と、貿易・利益・情報の統制という二つの目的を示す。

解答 STEP 3 記述問題 続き

問題	模範解答	採点のポイント
問 15 朝鮮との交流	対馬藩を窓口に外交や貿易を行った。将軍の代替わりなどに朝鮮通信使が来日し、外交だけでなく学問や文化の交流も行われた。	対馬藩と朝鮮通信使を挙げ、外交・貿易や文化交流に結び付ける。
問 16 琉球の立場	薩摩藩の侵攻を受け、その支配下に置かれた。一方で王国は存続し、中国への朝貢貿易も続け、日本と中国の双方にかかわる立場にあった。	薩摩藩の支配を受けたことと、中国との朝貢関係・貿易の継続を示す。
問 17 鎖国と交流	いえない。長崎・対馬・薩摩・松前などの窓口を通じて、人や物、情報の行き来は続いた。幕府は交流を厳しく統制したが、すべて断ち切ったわけではない。	複数の窓口と交流相手を具体的に示し、対外関係の統制と交流の断絶を区別する。
問 18 身分制の見方	商人と職人の間に固定した身分の上下があったとはいえず、百姓も農業だけを営んだわけではない。また、厳しく差別された人々の存在も、四つの区分だけでは捉えられない。	商人・職人の関係、百姓の仕事の多様さ、厳しく差別された人々の存在から説明する。
問 19 参勤交代の費用	いえない。宿や運送業者、江戸の商人などにも支払われた費用である。大名には重い負担となる一方、宿場や江戸での商業・交通を発展させる面もあった。	幕府への直接の納税と区別し、大名の負担と、宿場・江戸などへの経済的な影響を示す。
問 20 北方交流と対立	よくない。交易で品物が行き来する一方、松前藩の支配やアイヌの人々に不利な取引があり、不満から戦いも起きた。交流とともに、支配や対立にも目を向ける必要がある。	交易による交流と、不利な取引・支配に対する抵抗の両方を示す。